

広島県企業が普及・実証事業で JICA と契約 スリランカの世界遺産にバイオトイレを設置

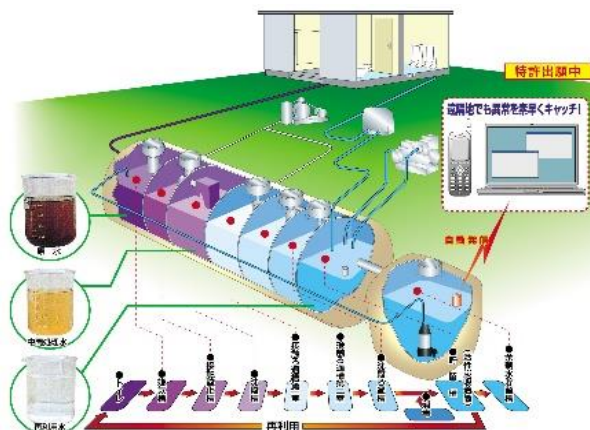
国際協力機構（JICA）は、2018年9月28日、永和国土環境株式会社（広島県福山市、岡本良一代表取締役社長）と株式会社八杉商店（広島県福山市、八杉陽一郎代表取締役）の共同企業体が提案する「自己処理型水洗式バイオトイレの普及・実証事業」にかかる業務委託契約を締結しました。

スリランカでは、上水道の普及と水需要の増加に伴い汚水の排出量が増加する一方、下水道普及率が2.5%（2014年時点）に留まっているため、河川等に未処理排水が放流されており、衛生状態の悪化や水源河川の水質汚染が喫緊の課題となっています。また、世界遺産のポロンナルワでは既存のトイレ設備から処理されていない汚水が土壌に浸透し続けているため、地下遺跡に悪影響を与えており、スリランカ政府は年々増加する観光客への対応として環境に配慮した衛生施設のインフラ整備を進めています。

永和国土環境株式会社は、自己処理型水洗式污水处理システム（製品名：アクアメイク）を自社開発し、国内では世界遺産の熊野古道や富士山、公共施設等に600基導入している実績があります。アクアメイクは90%以上の汚水を浄化することが可能であり、生じた汚水をタンク内で浄化処理し、トイレ内で循環再利用することが可能であるため、スリランカにおける水質汚染の改善が期待されます。

普及・実証事業では世界遺産であるポロンナルワにアクアメイクを導入し、環境改善効果の実証、事業の財務分析、製造・維持管理に係る技術移転及び提案技術の普及を行います。

※この取り組みは、我が国の中小企業などの製品・技術が途上国の開発に有効であることを実証するとともに、現地での適合性を高め、普及を図ることを目的とした「普及・実証事業」として実施されるものです。2017年3月に行われた公示で本事業が採択となりました。



アクアメイク概要



アクアメイク設置場所となるポロンナルワ

【本件に関する問い合わせ・申込み先】

JICA 中国 総務課 担当:新庄
 TEL:082-421-6300 FAX:082-420-8082
 E-mail: cictad@jica.go.jp

地域から世界へ、世界から地域へ
 元気をつなぐ JICA 中国

JICA 中国ウェブサイト

